

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスRoots		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 4日		2026年 3月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 4日		2026年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○学校・関係機関との連携が取れている。 ・学校との情報共有を行っている。 ・相談支援員など、各関係機関とも連携を行っている。	○日々の運営を丁寧に積み重ねている ・活動を固定化せず、5領域を意識した計画/バランスを立てている。 ・日ごとのリーダー制で活動立案している。 ・静養スペースを確保している。 ・自己決定を育てる工夫をしている。 ・毎日の清掃、環境整備を行っている。	○開所して間もないためやれていない ・モニタリングの実施予定 ・家族向けの研修の検討 ・地域イベントへの参加
2	○職員の体制が安定している ・日々の記録や振り返りを行い、改善に努めている。 ・個別支援計画等の共有が出来ている。 ・会議やミーティングで情報共有している。		
3	○安全管理体制が整っている ・各種マニュアルの整備 ・BCP策定や毎月訓練実施している。 ・月二回外部講師の研修を行っている。		

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○家族支援の弱さ ・ペアレントトレーニングや家族向けの研修を行っていない。 ・保護者会もできていない。	○開所間もないため、実績不足	○モニタリング体制の明確化 ・半年ごとの全利用者見直しのスケジュール作成
2	○地域への開かれ方が弱い ・地域住民との交流が少ない。 ・他事業所との横の連携が限定的。	○安全・内部運営をまずは優先してきたため、外部、家庭、地域の連携に乏しい	○地域との接点づくり ・地域イベントへの参加 ・近隣施設との交流 ・HPやInstagramなどで発信強化
3	○外部評価・客観的評価が不足 ・第三者評価が未実施。 ・ツールの活用が不十分。	○人員は足りてはいるが、手厚い支援を行うためには、人員規模がまだ少ない可能性	○家族支援 ・保護者交流会の機会を設ける。 ・小規模でペアレントトレーニング